

令和7年1月3日執行

「岩角山大梵天祭」のご案内

江戸時代より連綿と受け継がれて参りました、新春恒例の「岩角山大梵天祭」を令和7年1月3日（金）午前10時より開催いたします。行事内容については、感染防止対策を図りながら、梵天争奪戦やステージ催しなどを執り行います。

当山は、西暦851年に慈覚大師円仁和尚によって開かれ、後の西暦860年に毘沙門天王が安置されました。二本松藩の祈願寺とされていた当山は、戦火により焦土と化しましたが、元禄年間江戸時代になると当時の藩主丹羽光重公と豪伝和尚によって再興されました。毘沙門堂の建立と共に、戦火の難を逃れる為一時花水山に安置されていた毘沙門天王は、再びこのお山に勧請されました。それが寅の年、寅の日、寅の刻であったことから近年までは「初寅祭」として親しまれ、地域の安寧と皆様方の無病息災、家内安全、五穀豊穰などを祈願し伝えられて参りました。近年は、社会情勢の変化から新春1月3日「岩角山大梵天祭」として定着しております。

当日1月3日は、梵天清め式にはじまり、毘沙門堂に於いての大般若転讀大護摩供祈禱、併せて祭りの呼び物、梵天争奪戦やステージイベント、昼食の提供等を行います。尚、感染症の状況によっては、内容を一部変更することもありますのでご理解・ご協力をお願いします。

梵天申込は、12月中旬までに賜りたく、多くの皆様方からの梵天ご奉納をお待ち申し上げます。

合 掌

【大梵天祭行事日程】

◆令和7年1月3日（金）午前10時～午後3時

午前10時10分 梵天清め式

午前11時 梵天奉納行列

午前11時15分 大般若転讀大護摩供祈禱

午後12時 梵天争奪戦、ステージイベント

午後1時30分 招福毛巾まき・福銭まき等

午後3時 祭典終了

